

授業科目	* 栄養教育論 I (B クラス)				単位	2		
履 修	必修	関連資格	栄養士 管理栄養士 栄養教一種免		ナンバリング	NT21701J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	永原 真奈見							
授業概要	<p>栄養教育は、対象となる個人や集団が健康の維持・増進や疾病の予防・治療のために、自らの意思で食行動を望ましい方向に変容させ、問題解決を図ることができるように支援する行為である。</p> <p>本講義では、栄養教育の概念や栄養教育活動に必要な理論やカウンセリング技法、栄養教育マネジメントの進め方、教育教材の選択等、栄養教育の基礎について解説する。</p> <p>「遠隔講義で実施する」</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養教育の意義、定義、目的など栄養教育の概念を説明できる。 2. 行動科学の理論とモデル、行動変容技法と概念について説明できる。 3. 組織づくり・地域づくりへの展開、食環境づくりと栄養教育の関連について説明できる。 4. 健康・食物摂取に影響を及ぼす要因のアセスメント、栄養教育の目標設定、教育教材の選択ができる。 5. 栄養教育計画立案、栄養教育プログラムの実施、栄養教育の評価など栄養教育マネジメントについて説明できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	10						10	
知識・理解 (DP1-2)	20	20					40	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	10						10	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	10						10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)	10						10	
態度(DP4-2)	10						10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)	10						10	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル1～5の全てを達成したうえで、栄養教育マネジメントの実際に応用することができる。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養教育の意義、定義、目的など栄養教育の概念を説明できる。 2. 行動科学の理論とモデル、行動変容技法と概念について説明できる。 3. 組織づくり・地域づくりへの展開、食環境づくりと栄養教育の関連について説明できる。 4. 健康・食物摂取に影響を及ぼす要因のアセスメント、栄養教育の目標設定、教育教材の選択ができる。 5. 栄養教育計画立案、栄養教育プログラムの実施、栄養教育の評価など栄養教育マネジメントについて説明できる。 				

授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ: 栄養教育の概念 栄養教育の目的、対象、歴史について解説する。	講義	予習: 教科書目次を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	60
2	テーマ: 行動科学理論と栄養教育 栄養教育と行動科学について解説する。	講義 小テスト	予習: 次回授業範囲を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	30 30
3	テーマ: 行動科学理論と栄養教育 行動療法から見た食行動特性について解説する。	講義 小テスト	予習: 次回授業範囲を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	30 30
4	テーマ: 行動科学理論と栄養教育 教育に必要な行動の系統的アセスメントについて解説する。	講義 小テスト	予習: 次回授業範囲を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	30 30
5	テーマ: 行動科学理論と栄養教育 行動変容技法と心理について解説する。	講義 小テスト	予習: 次回授業範囲を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	30 30
6	テーマ: カウンセリングの基本と栄養カウンセリング カウンセリングにおける方法論について解説する。	講義 小テスト	予習: 次回授業範囲を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	30 30
7	テーマ: 栄養教育の展開と食環境づくり 食環境づくりと栄養教育について解説する。	講義 小テスト	予習: 次回授業範囲を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	30 30
8	テーマ: 栄養教育マネジメントと栄養アセスメント マネジメント及びアセスメントの意義について解説する。	講義 小テスト	予習: 次回授業範囲を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	30 30
9	テーマ: 栄養教育計画 計画の立案、学習形態について解説する。	講義 小テスト	予習: 次回授業範囲を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	30 30
10	テーマ: 栄養教育計画 教育教材(食生活指針、食品群他)について解説する。	講義 小テスト	予習: 次回授業範囲を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	30 30
11	テーマ: 栄養教育計画 教育教材(食事バランスガイド)について解説する。 プログラム作成について解説する。	講義 小テスト	予習: 次回授業範囲を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	30 30
12	テーマ: 栄養教育の実施 実施に向けての準備作業について解説する。	講義 小テスト	予習: 次回授業範囲を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	30 30
13	テーマ: 栄養教育の評価・改善	講義 小テスト	予習: 次回授業範囲を一読しておく。	30 30

	評価の意義、種類、手順、デザインについて解説する。		復習: 該当部分について復習し、まとめる。	
14	テーマ: 栄養教育マネジメントで用いる理論やモデル プリシードプロシードモデルについて解説する。 (試験を実施する。)	講義 小テスト (定期試験)	予習: 次回授業範囲を一読しておく。 復習: 該当部分について復習し、まとめる。	30 30
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	選択科目である「心理学」、「行動科学」を履修しておくことで理解が深まります。			
テキスト	丸山千鶴子他編:「栄養教育論」(南江堂)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書: 松本千明 著 「健康行動理論の基礎」(医歯薬出版) 松本千明 著 「健康行動理論実践編」(医歯薬出版)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	栄養教育は人を対象とし、その対象者の行動変容を支援するものです。人の心理・行動を理解し、科学的根拠に基づいた栄養教育について学びます。専門用語や理論が多く出てきます。教科書や配布資料等により予習・復習をして授業に臨みましょう。			

達成度評価に関するコメント	試験の内容については、授業の中で指示する。
---------------	-----------------------